

平成28年度広島市立広島特別支援学校第1回学校協力者会議概要

1 日 時 平成28年7月14日(木) (10:00~11:30)

2 場 所 広島市立広島特別支援学校 校長室

3 内 容

- (1) 学校長挨拶
- (2) 配付資料確認
- (3) 運営規程説明
- (4) 委員・学校事務局員紹介
- (5) 委員長・副委員長の選出 所属部会の決定、部長の選出
 - ア 委員長 江上正明氏(元広島市立山田小学校長)
 - イ 副委員長 林 武広氏(比治山大学現代文化学部子ども発達教育学科教授)
- (6) 委員長挨拶
- (7) 協議

ア 学校の現状についての説明

- (ア) 学校経営方針
- (イ) 児童生徒の状況
- (ウ) 進路状況について
- (エ) その他(全総文について等)

イ 意見交換、提言等

○ 学校経営方針等について

- ・ 授業づくりを中心に学校力を高めていく。質の高い授業を目指している。「自立と社会参加を目指し、『わかる』『できる』『かかわりあう』を大切にした授業づくり」を研究主題とし、更にステップアップを図る。
- ・ 「分かる」「知る」だけでなく、「どのくらい分かっているか」が大切。教師の専門性に掛かっている。
- ・ 授業公開を中心に素晴らしい校内研修を計画されている。学校単位で研修を進めていくことは大変なことだが、これが特別支援学校の使命か。
- ・ 学校協力者会議に出島町内会から2名参加していただけることになった。この地域ともっと結び付いたような活動をしていきたい。御協力をお願いしたい。
- ・ 地域からの協力ということではいつ、どこで、何が必要か提案していただきたい。日頃から意見交換等していきたい。

○ 児童生徒の状況について

- ・ 小学部 119名、中学部 104名、高等部 255名、合計 478名でスタートした。学級増に対応し昨年12月仮設校舎を作った。新しい学校を是非もう1校作りたい。子どもたちの力が最大限発揮できるよう努力していく。

○ 進路状況について

- ・ 企業就労率が初めて40%を越えた。障害が重くても意欲があれば「働きたい」という夢をかなえることができる。
- ・ インターンシップと就労継続支援B型への進路指導等のかかわりが知りたい。

○ その他

- ・ 子どものことをこんなにも真剣に考えていただいていることが保護者として大変ありがたい。先生方が研修等で専門性を高められることを願っている。
- ・ 学校にいる間に保護者同士のつながりができたらと思っている。我が子のことだけでなく、他の子も我が子と同じように思える。高等部卒業後の生きていく支えとなれるようにしていきたい。
- ・ 子どもの自立のためにいろいろな人がそれぞれのポジションで尽力している。
- ・ 地域でも親同士が仲良くなれるチャンスや子育て支援の場をつくらうと思っている。

(8) 委員長挨拶

(9) 学校長挨拶